

情報アップデートDay 2025



中核的人材養成研修がはじまり、強度行動障害の状態にある人たちを地域で支えていくための体制作りが進み始めました。地域の支援体制作りで重要な役割を果たすのが**広域的支援人材**です。

広域的支援人材は何を期待されていて、地域の体制作りにおいてどのように活用していくのか。

強度行動障害の状態にある人たちを地域で支えている関係者が集い、広域的支援人材や地域の支援体制作りについて、最新の情報を共有します。

日時 2025年10月1日(水)10:00-17:00

場所 TKPガーデンシティ仙台 ホール21(C+D)
宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21階
■JR仙台駅 西口 徒歩2分

参加費 無料 交通費等は、各自ご負担ください



第1部：行政説明「広域的支援人材に期待すること」

厚生労働省 西尾大輔 氏 ・ こども家庭庁 今出大輔 氏

第2部：地域の実践報告

社会福祉法人はるにれの里	加藤 潔 氏
NPO法人こころりんく東川	大友愛美 氏
社会福祉法人にしおこっぺ福祉会 清流の里	中野喜恵 氏
社会福祉法人北摂杉の子会	松上利男 氏

第3部：ミニシンポジウム「広域的支援人材の活用方法と可能性」

シンポジスト：	国立のぞみの園	志賀 利一 氏 ・ 小林信篤 氏
	社会福祉法人 はる	福島龍三郎 氏
助言者：	厚生労働省	山根 和史 氏
コーディネーター：	国立のぞみの園	日詰 正文 氏

第4部：つながるtime(名刺交換)

たくさんの参加者同士と、名刺交換ができる出会いの時間です

※都合により、プログラムの内容の一部が変更になる場合がございます。

対象者

広域的支援人材名簿登録者、都道府県政令指定都市障害福祉担当課、発達障害者支援センター職員、都道府県の自立支援協議会行動障害関連部会のメンバー、発達障害者地域支援マネジャー、中核的人材養成研修ディレクター、トレーナー(SV)、サブ・トレーナー経験者

定員150名(定員超えた場合は、抽選となります)

申込方法 期間

国立のぞみの園ホームページ > 養成・研修 > 研修のご案内 > 「情報アップデートDay 2025」よりお申しください。

※ お申し込み後、自動返信はございませんのでご注意ください

令和7年7月7日10:00~8月8日10:00まで

※受講決定につきましては、8月14日頃にお申し込み頂きましたメールアドレスにお知らせします。

広域的支援人材とは

広域的支援人材とは、令和6（2024）年4月の報酬改定で生まれた**集中的支援**のアドバイスを行う役割と中核的人材を育成し、地域支援体制のスキルアップを図る役割を担います。

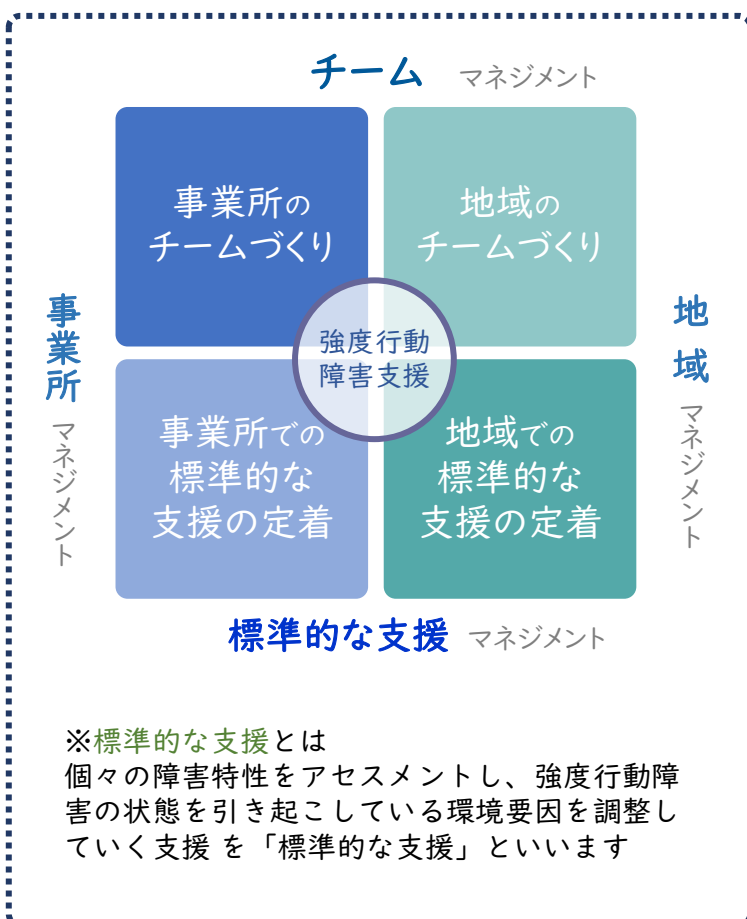


集中的支援とは

集中的支援とは、強度行動障害の状態にある人の状態が悪化した場合において

- I. 広域的支援人材が指定障害者支援施設、共同生活援助事業所等を訪問し、アセスメントや計画の作成などを行う
- II. 集中的支援が必要な利用者を、集中的支援を提供できる体制を備えているものとして都道府県等が選定する指定短期入所事業所、指定障害者支援施設、指定共同生活援助事業所、指定障害児入所施設が、他の指定障害福祉サービス事業所又は指定障害者支援施設等で受け入れ、対象利用者に対してアセスメントや計画の作成などに基づいた支援を行うものです。（IIの中でIを行うこともあります）

集中的支援のマネジメントに求められる関わり



集中的支援の実際には、事業所や地域の標準的な支援の理解と定着、それを押し進めるチーム作りが必要です。（左図）

事業所では、経営者（事業所管理者）の①標準的な支援への理解、②**中核的人材とチームメンバーへのサポート**が重要です。

また地域では、①協議会、相談支援、行政機関、家族会などとともに、標準的な支援について理解し、②役割分担や人材育成を着実に進めることが求められます。

その際、各都道府県に設置されている発達障害者支援センター、発達障害者地域支援マネジャーなど行動障害支援で中核となる機関、人材はフル活用する必要があります。

- # 事業所＆地域のチーム作り
- # 法人経営者（事業所管理者）
- # 標準的な支援の定着
- # チームメンバーへのサポート＆助言
- # 関係機関、事業所間の連携

毎年、「情報アップデートDay」を開催します



国立のぞみの園では、広域的支援人材が、全国各地の取組等に関する情報をアップデートできる機会を用意します。

■チームや地域のつくり方、■標準的な支援の定着のさせ方、■チームや事業所、管理者のサポートの仕方、■関係機関、事業所間の連携の仕方、■助言の仕方など、取り上げるテーマを広域的支援人材の皆様と検討していきます。今回のような集合形式での機会も、毎年 開催をしていきますので、是非ご参加ください。

お願い 第4部で名刺交換をします。**名刺**を多めに（30枚程度）ご持参ください。